

科目名	スタイリング演習 I	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	120	作成者	栗野博恵

**【科目の到達目標】**

スタイリストアシスタントの仕事の役割・内容を理解させ、現場において即戦力になる知識・技術を修得  
ファッションショーの運営能力を修得

**【科目の概要】**

「発想-提案-修正-撮影」といった実際の現場に沿った授業形態でスタイリストの仕事を理解する  
ショーのテーマ決め・スタイリング・モデル選定・ヘアメイク・演出まで一連の流れを学び、実際にスタイリングショーを行うことにより実践力を身に付けさせる

**【授業計画】**

90分/コマ	前期	後期
1 2	スタイリスト概論	31 32 上安祭 実物審査
3 4	スタジオワーク/スタイリングテクニック	33 34 上安祭 リハーサル
5 6	体型別コーディネート/アイロン実習	35 上安祭 リハーサル
7 8	国別コーディネート ラフ画	36 37 上安祭
9 10	国別コーディネート スタイリングチェック	38 39 上安祭 ロケ撮影
11 12	国別コーディネート 撮影	40 41 上安祭 総評/パーソナルカラー
13 14	国別コーディネート 撮影	42 43 パーソナルカラー
15 16	浴衣スタイリングショー プレゼン/ラフ画	44 45 広告のスタイリング ラフ画
17 18	浴衣スタイリングショー 着付けレッスン	46 47 広告のスタイリング スタイリングチェック
19 20	浴衣スタイリングショー スタイリングチェック	48 49 広告のスタイリング 撮影
21 22	浴衣スタイリングショー 最終チェック/ウォーキング	50 51 広告のスタイリング 撮影
23 24	浴衣 撮影/上安祭 ラフ画&プレゼン	52 53 広告のスタイリング プレゼン
25 26	ゆかたスタイリングショー	54 55 雑誌別スタイリング MAP
27 28	上安祭 スタイリングチェック	56 57 雑誌別スタイリング スタイリングチェック
29 30	上安祭 スタイリングチェック/ウォーキング	58 59 雑誌別スタイリング プレゼン
		60 テスト

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

スタイリングブック ファッションスタイリング検定3級テキスト

**【教材・教具】**

各種プリント カラーカード 色鉛筆 スチームアイロン ミトン スタイリングバック フェイスカバー のり はさみ  
テープ類 ケント紙 ファッション雑誌

科目名	スタイリングデザイン I	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 40% 実習 60%
時間数	120	作成者	ホウーシャ瑠伊

【科目の到達目標】

コンセプトをかみ砕き、イメージを形にするデザイン思考の能力を高める。  
人体のプロポーシヨンの理解とアイテム画、スタイル画の描き方とテクニックを修得する。

【科目の概要】

デザイン思考のプロセスを学び、イメージを形にするためのトレーニングを行いスタイリングの提案能力を高める。  
スタイリストに必要なアイデアやコンセプトを、平面画(アイテム画)やスタイル画に表現するための、テクニックを修得する。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1 2	導入 / コラージュ	31 32 ファッションと音楽の関係性
3 4	ドローイング / コラージュ発表 (ヌードボディの書き方)	33 34 シルエットとライン
5 6	ドローイング (片足重心の書き方)	35 36 8つのトレンド感性 / ハンガーイラスト
7 8	ドローイング (着色)	37 38 8つのトレンド感性 / ハンガーイラスト
9 10	ドローイング (スタイル画)	39 40 8つのトレンド感性 / ハンガーイラスト
11 12	ファッションデザインのもと1 (エレガントとスポーツ)	41 42 8つのトレンド感性 / ハンガーイラスト
13 14	ファッションデザインのもと2 (フォークロアとモダン)	43 44 8つのトレンド感性 / シャツ・ブラウスのデザイン
15 16	ゆかたスタイリングデザイン	45 46 8つのトレンド感性 / スカート・パンツのデザイン
17 18	ゆかたスタイリングデザイン	47 48 8つのトレンド感性 / コートのデザイン
19 20	2019-20 A/Wトレンド リサーチ	49 50 8つのトレンド感性 / アクセサリーのデザイン
21 22	2019-20 A/Wトレンド リサーチ	51 52 トータルコーディネート1
23 24	2019-20 A/Wトレンド リサーチ	53 54 トータルコーディネート2
25 26	2019-20 A/Wトレンド プレゼンテーション	55 56 トータルコーディネート3
27 28	スタイリングショー リハーサル	57 58 総復習
29 30	スタイリングショー	59 60 テスト

【成績評価方法】

実践の評価60%、期末試験30%、授業態度10%

【教科書・参考書】

ファッションスタイリング検定 3級テキスト WWD  
菅原正博・山本光子「ファッションマーケティング」ファッション教育社

【教材・教具】

のり はさみ ケント紙 ファッション雑誌

教科名	スタイリング造形 I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	ホウーシャ瑠伊

**【授業の到達目標】**

洋服の構造を理解し、ファッションビジネスにおける洋服の製作工程を把握する。

**【授業概要】**

将来的にスタイリストを含むアパレル商品を扱う職に就く為に、洋服の扱い方やアイロンの当て方や「リメイク」に必要な知識を身につける。

**【授業計画】**

90分/コマ	前期	後期
1・2	導入	31・32 上安祭衣装リメイク
3・4	ミシン・アイロンの説明(講習会)	33・34 ブラウス製作Ⅶ/襟付け
5・6	ミシン練習	35・36 ブラウス製作Ⅷ/袖付け
7・8	手縫いの基礎 I	37・38 ブラウス製作Ⅸ/仕上げ
9・10	手縫いの基礎 II	39・40 ブラウス発表ロケ撮影
11・12	生地屋リサーチ	41・42 ブラウス発表
13・14	フェイスカバー製作	43・44 スカート製作 I /パターントレース
15・16	ブラウス研究 I /分解	45・46 スカート製作 II /生地裁断
17・18	ブラウス研究 II /組み立て	47・48 スカート製作 III /表地・裏地作り
19・20	ブラウス研究 I /発表	49・50 スカート製作 IV /ファスナー付け
21・22	浴衣リメイク I /ブラウス製作 I トレース	51・52 スカート製作 V /裏地合わせ
23・24	浴衣リメイク II /ブラウス製作 II トレース	53・54 スカート製作 VI /ベルト付け
25・26	ブラウス製作 III /裁断	55・56 スカート製作 VII /仕上げ
27・28	ブラウス製作 IV /身頃・ポケット作り	57・58 終業テスト/ロケ撮影
29・30	ブラウス製作 V /見返し付け	59・60 スカート発表

**【成績評価方法】**

課題作品の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

**【教科書・参考書】**

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版 上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版  
『服飾造形』上田安子服飾専門学校 最新版

**【教材・教具】**

洋裁道具一式・筆記用具・生地(指定)

科目名	メイクアップ&ヘアスタイリング I	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	柴田弘子

【科目の到達目標】

シュウウエムラのカリキュラムによるメイクの基礎技術、基礎知識の習得  
シュウウエムラのカリキュラムによるメイクの基礎技術、基礎知識の習得

【科目の概要】

近年、街中には同じようなヘアメイクが溢れています。その中で、スタイリングのイメージ、テーマにあったヘアメイクを創り、作品として残す。その為の技術を修得する。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期	
1.2	道具、用具、配布教材の説明	1.2	ヘアー
	セルフスキンケアの方法	3.4	上安祭ショーヘアメイク
3.4	相モデルにてスキンケアレッスン	5.6	上安祭ショーヘアメイク 本番
5.6	同上	7.8	年代別メイク 50年代
7.8	同上技術テスト	9.1	年代別メイク 60年代
9.1	相モデルにてベースメイクアップ	11.12	応用メイク
11.12	同上	13.14	年代別メイク 70年代前半
13.14	相モデルにてスキンケア～ベース メイク技術テスト	15.16	年代別メイク 70年代後半
15.16	相モデルにてカラーメイクアップ	17.18	ヘアー
17.18	相モデルにてアイメイクアップ	19.2	ヘアー
19.2	相モデルにてアイブロー	21.22	マップ制作 I + 練習用ウイッグシャンプー
21.22	浴衣ヘアメイク	23.24	マップ制作 II
23.24	浴衣ヘアメイク	25.26	マップ制作 III
25.26	相モデルにて基本のフルメイク 技術テスト、スキンケアテスト	27.28	テーマメイク
27.28	相モデルにてフルメイクの復習	29. 30	テーマメイク技術テスト、ペーパーテスト
29. 30	相モデルにてフルメイク		

【成績評価方法】

40%課題作品  
40%試験  
20%授業態度

【教科書・参考書】

【教材・教具】

シュウウエムラSCHOOLS2018

科目名	ファッションビジネス理論と演習Ⅰ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	120	作成者	西田和音

**【科目の到達目標】**

ファッションビジネスの基礎知識、マーケティングの基礎知識、スタイリストに必要なファッション知識を講義と演習により修得する。  
ファッション業界に必要なファッション用語や市場情報の収集・分析方法を修得し、クライアントに求められるスタイリストとしてのファッションビジネススキルを

**【科目の概要】**

ファッションビジネスの基礎知識を中心に、ファッション商品が出来るまでの流れと、それに関わる企業の組織と機能を講義やグループワークにより学ぶ。  
ファッション商品知識と日本と世界の年代別ファッションをマップ製作により学ぶ。

**【授業計画】**

90分/コマ	前期	後期
1・2	ファッションスペシャリストとは 自己マップ	31・32 百貨店とショッピングセンターⅠ リサーチ
3・4	ファッションビジネスの定義と特性Ⅰ 自分マップ発表	33・34 百貨店とショッピングセンターⅡ ディスカッション
5・6	消費者行動とファッション生活Ⅰ 雑誌分解	35・36 百貨店とショッピングセンターⅢ 発表
7・8	消費者行動とファッション生活Ⅱ 雑誌分解発表	37・38 ファッション小売業の概要Ⅱ WWDを使ったワーク 研究
9・10	消費者行動とファッション生活Ⅲ オケージョンマップ(プライベート)	39・40 ファッション小売業の概要Ⅲ WWDを使ったワーク 発表
11・12	消費者行動とファッション生活Ⅳ オケージョンマップ(ソーシャル)	41・42 キャリアワークⅠ キャリアワーク
13・14	消費者行動とファッション生活Ⅴ オケージョンマップ(オフィシャル)	43・44 キャリアワークⅡ キャリアワーク
15・16	ファッションビジネスの定義と特性Ⅱ アイテムマップ	45・46 ファッションビジネスの歩みⅡ 世界の年代別マップ 50年代
17・18	繊維ファッション産業の流れⅠ アイテムマップ	47・48 ファッションビジネスの歩みⅢ 世界の年代別マップ 60年代
19・20	繊維ファッション産業の流れⅡ アイテムマップ	49・50 ファッションビジネスの歩みⅣ 世界の年代別マップ 70年代
21・22	繊維ファッション産業の流れⅢ アイテムマップ	51・52 ファッションビジネスの歩みⅤ 世界の年代別マップ 80年代
23・24	特別講師授業	53・54 ファッションビジネスの歩みⅥ 世界の年代別マップ 90年代
25・26	ファッション消費と消費者行動Ⅰ アイテムマップ 解説	55・56 世界の年代別ファッション ディスカッション
27・28	ファッション消費と消費者行動Ⅱ	57・58 テスト
29・30	ファッション小売産業の概要Ⅰ 終業テスト	59・60 世界の年代別ファッション発表

**【成績評価方法】**

課題点 60% 修業テスト 30% 授業態度・小テスト 10%  
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

**【教科書・参考書】**

- ・財団法人日本ファッション教育振興協会『ファッションビジネスⅠ』改訂版ファッションビジネス能力検定試験3級準拠』財団法人日本ファッション教育振興協会 平成20年3月1日発行
- ・菅原正博・山本光子『ファッション・マーケティング』ファッション教育社
- ・ファッションビジネス学会・監督『ファッションビジネス用語辞典訂正版』文化出版局
- ・高村是州『スタイリングブック』グラフィック社 1993年4月4日25日発行

**【教材・教具】**

- ・ファッション雑誌 ・デザイン用具 ・ケント紙 ・A4ファイル ・B4ファイル

科目名	ビジネスマナー I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60% 実習 40%
時間数	60	作成者	田中亜紀

**【科目の到達目標】**

就職活動時の企業訪問や面接試験に必要な社会人としての基本的なマナーを身につけます。卒業後の企業人として必要なコミュニケーション能力やマナーの応用力を養っていきます。美しい立ち居振る舞いを習得しワンランク上の人材を目指します。また、サービス接客検定2級・準1級の取得も目指し、達成感や自信につなげます。

**【科目の概要】**

この科目では人と人とのつながりの基本のコミュニケーション力を育成します。マナーの基本でもある身体言語（表情・態度・身だしなみ・挨拶）と言葉づかいを実践的に学習します。立ち姿から、笑顔の作り方、メリハリのある話し方を、楽しく覚えて頂きます。コミュニケーション能力を養って、魅力ある社会人を目指しましょう。

**【授業計画】**

90分/コマ		前期	後期
1	ビジネスマナーの必要性 (マナーチェックシート)		1 サービス接客検定 筆記対策 ① (資質・専門知識・一般知識)
2	インターネットのモラル (SNSの拡散の影響 著作権侵害など)		2 サービス接客検定 筆記対策 ② (対人技能)
3	挨拶の重要性と心のこもったおじぎ (綺麗な姿勢から歩き方のレッスン)		3 サービス接客検定 筆記対策 ③ (実務技能)
4	基本の自己紹介・面接対策授業 (第一印象にかかわる基本)		4 サービス接客検定 筆記対策 ④ (過去問題練習)
5	言葉以外のコミュニケーションの手法 (アイコンタクト・表情・発声・発音)		5 サービス接客検定 筆記対策 ⑤ (模擬試験実施)
6	基本の姿勢 身ごなし ビデオチェック (1～5確認テスト)		6 サービス接客検定 準1級面接対策 (これで合格！ 入室から退室まで)
7	敬語の総復習※ミニテスト (第一印象にかかわる基本の総復習)		7 就職活動で必須 自己分析の重要性 (性格・ライフプランニングシート作成)
8	敬語の種類と使い方・案内のマナー (立場に応じた言葉づかい)		8 就職面接のための準備 ① (自己振り返りシート作成)
9	接客用語の基本・ドアの扱い方のマナー (クッション言葉・婉曲表現・面接対策)		9 就職面接のための準備 ② (自己紹介シートの作成)
10	接客用語の応用・電話対応練習 (言葉遣い実践)※8～10確認テスト		10 就職面接のための準備 ③ (自己紹介シートの完成)※実技試験
11	名刺の扱い方・サービス2級検定対策 (名刺交換の実践練習)		11 就職面接のための電話実践練習 (入室～退室まで 1分間自己PR)
12	アナウンスの仕方 実践 録音 (サービス接客検定記述問題 対応)		12 模擬 個人面接の実践 (質疑応答の実践)
13	掲示文の書き方 実践 (サービス接客検定記述問題 対応)		13 電話対応のマナー・メールのマナー (就職活動での電話・メールのマナー)
14	終業テスト対策授業 (受付、案内、エレベーター、敬語復習)		14 電話対応の実践 (てるコーチを使って実践)
15	前期まとめと総復習		15 グループディスカッションのマナー 1年間の総復習

**【成績評価方法】**

◎課題提出物 60% ◎修業テスト・確認テスト 30% ◎授業態度 10%

**【教科書・参考書】**

田野直美 著 『ビジネスでの常識集』 トータルマナー株式会社 最新版  
元吉昭一 著 『サービス接客検定 実問題集 1-2級』 財団法人実務技能検定協会 早稲田教育出版 最新版

**【教材・教具】**

ビデオカメラ・モニター、てるコーチ、ボイスレコーダー  
サービス接客検定 準1級 ロールプレイング DVD、その他 随時 練習プリント

科目名	服飾素材論 I	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	河本育子

**【科目の到達目標】**

ターゲットのニーズに応じた素材提案ができる人材の育成を目指す。  
 アパレル素材についての基礎知識を修得し、その代表的な布地の特性を理解する。

**【科目の概要】**

多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。本教科では、講義によりアパレル素材の基礎知識を体系的に修得。また教科書等の実物サンプルを通して、布地特性の理解を深め、ターゲットに応じた素材選びを学んでいく。

**【授業計画】**

90分/コマ

- 1 オリエンテーション  
ファッショントレンドと素材の関連性について
- 2 素材とは？(繊維・糸・布地)
- 3 生地の種類(織物・編物)について
- 4 ・繊維の種類について  
天然繊維・化学繊維
- 5 繊維の特性
- 6 ・天然繊維(1)・植物繊維—綿  
代表的な綿織物
- 7 ・天然繊維(2)・植物繊維—麻  
代表的な麻織物
- 8 ・天然繊維(3)・動物繊維—毛
- 9 代表的な毛織物
- 10 ・天然繊維(4)・動物繊維—絹
- 11 代表的な絹織物
- 12 生地の加工・色・パターン(柄)について
- 13 まとめ
- 14 総復習(テスト傾向と対策)
- 15 総合テスト

**【成績評価方法】**

提出物(レポート)の評価 60 % 期末試験 30 % 授業態度 10 %

**【教科書・参考書】**

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』、ファッション教育社, 2012年
- ・田中道一『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

**【教材・教具】**

筆記用具

科目名	カラーリング	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	30	作成者	小西祐司

**【科目の到達目標】**

ファッション商品にとって色彩は重要な要素である。この科目では色彩に関する知識を修得し、カラーコーディネート力を高めることを目標とするとともに、得た知識を活用してスタイリングの演習や撮影等の現場で実践し、プレゼンテーションできる力を養成する。

**【科目の概要】**

テキスト『デザインの色彩』や画像・映像等の資料を使用して色彩の基本について講義と演習を行なう。またガッシュやカラーカードを活用した配色の実習をとおして色彩の知識を深める。

**【授業計画】 90分/コマ**

- 1 三原色からの色づくりと配色
- 2 色の対比 色相對比
- 3 色の三属性 色相環の理解
- 4 映像に見る色彩(1)
- 5 映像に見る色彩(2)
- 6 エディトリアルデザインに見る色彩(1)
- 7 エディトリアルデザインに見る色彩(2)
- 8 コレクションに見る色彩
- 9 配色の実際(1)トーン理解
- 10 配色の実際(2)トーン配色
- 11 配色の実際(3)絵画作品1
- 12 配色の実際(3)絵画作品2
- 13 色彩理論「色彩調和」
- 14 色彩理論「色彩と心理」
- 15 試験

**【成績評価方法】**

◎提出物の評価60% 期末試験30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

中田満雄 北畠耀 細野志尚 監修 財団法人日本色彩研究所『デザインの色彩』日本色研事業株式会社 WWDジャパン『WWD JAPAN』

**【教材・教具】**

デザインセット(デアインガッシュ絵具/パレット/筆/筆洗)雑巾、B4ケント紙、配色カード(199色)  
30センチ定規、カッターナイフ、ハサミ、ノリ、カッティングマット

科目名	ファッション史 I	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	30	作成者	山本廣道

**【科目の到達目標】**

人類誕生の歴史と同じようにファッションの歴史も存在する。身体を守る機能としての服から、現在のトレンド、流行としての服までを大きく捉え、国の文化の違い、美術、建築、音楽など文化的関連性を学び、デザイン、企画、服作りの基礎を習得する。

**【科目の概要】**

Ⅱでは1860年代のパリモードとラグジュアリーブランドの誕生から、2010年以降のAIと3Dプリンターの可能性を洞察する。

**【授業計画】 90分/コマ**

- 1 1860年代の近代パリモードとラグジュアリーブランドの誕生期
- 2 オートクチュールの誕生と印象派の関係
- 3 オートクチュールの近代化を進めたシャネルとディオール
- 4 LVMHのベルナールアルノーの近代的マネージメントとファストファッションの関係
- 5 1920年代フォード社とアメリカンモードの誕生、大量生産、消費、廃棄
- 6 クレア・マッカーデルと抽象表現主義との関係
- 7 1950年代のアメリカンモード、マリリン、ヘップバーン、ケリーとラグジュアリーブランドの関係
- 8 ジーンズ、Tシャツ、ロックンロール、ポップアート HIPHOPとグラフィティ
- 9 1964年東京オリンピックと日本メンズファッションの確立期VAN、JUNとアイビールック
- 10 1968年パリ五月革命とヒッピーカルチャーからベトナム戦争
- 11 1986年SPAとGAP、BENETON、Lブランド イタリアンファッションの台頭期アルマーニ
- 12 ロンドンの逆襲プリトラから、スイングロンドン、パンクス、ゴスまで
- 13 1970年代日本人デザイナーの進出、KENZO、ISSEY、KANSAI、レディスファッションの確立期
- 14 世界の保守化とディスコ、ボディコンシャス AIと3Dプリンターの可能性
- 15 テスト

**【成績評価方法】**

平常点 10% 課題60% 期末試験 30%

**【教科書・参考書】**

小西松茂『西洋服飾史』服飾手帖社 昭和50年、

**【教材・教具】**

筆記用具

科目名	コンピュータ演習 I	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	60	作成者	ホウーシャ瑠伊

**【科目の到達目標】**

Microsoft Word Microsoft Excel Microsoft Power Pointの基本操作を理解し、  
文書、表計算、プレゼンテーション書類の作成ができる。

Adobe Illustrator Adobe Photoshopでの画像、イラスト作成できる。撮影データをイメージ通りに加工できる。

**【科目の概要】**

IT社会に対応するため、基本的なソフトウェアの使い方を修得する。

目的に合わせてソフトウェアを選択し、使いこなせる。

**【授業計画】**

90分/コマ		前期	後期
1	Microsoft Wordの基本操作 Microsoft Word(自己紹介) 写真を撮る		16 ペンツール 基礎 adobe Illustrator
2	基本的な画像取り込み、編集方法 Adobe Photoshop		17 ペンツール 応用 adobe Illustrator
3	トレンドマップ作成 Adobe Photoshop		18 雑誌表紙(イラストレータの使い方) adobe Illustrator
4	トレンドマップ作成 Adobe Photoshop		19 雑誌表紙 adobe Illustrator
5	トレンドマップ作成 Adobe Photoshop		20 雑誌表紙 adobe Illustrator
6	メールとドライブの使い方 gmail		21 雑誌表紙 adobe Illustrator/Adobe Photoshop
7	イラストレーター基礎 adobe Illustrator		22 雑誌表紙 adobe Illustrator/Adobe Photoshop
8	イラストレーター応用 adobe Illustrator		23 Microsoft Excel 基礎 Microsoft Excel
9	イラストレーター応用 adobe Illustrator		24 Microsoft Excel 応用 Microsoft Excel
10	名刺作成 adobe Illustrator		25 Microsoft Excel 応用 Microsoft Excel
11	名刺作成 adobe Illustrator		26 広告のレイアウト作成 adobe Illustrator/Adobe Photoshop
12	名刺作成 adobe Illustrator		27 Microsoft Power Pointの基礎 Microsoft Power Point
13	ポスター作製 adobe Illustrator/Adobe Photoshop		28 Microsoft Power Pointの応用 Microsoft Power Point
14	ポスター作製 adobe Illustrator/Adobe Photoshop		29 まとめ Microsoft Word, Excel, Powerpoint
15	テスト		30 テスト

**【成績評価方法】**

課題点 60%

テスト 30%

平常点(授業態度) 10%

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

**【教科書・参考書】**

**【教材・教具】**

パソコン・USBメモリー

アトリエコスモスSOHO情報局『すぐできるPhotoshop+Illustrator写真・壁紙・ロゴ デザイン』成美堂出版

科目名	西洋美術史&デザイン史	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	30	作成者	山本廣道

**【科目の到達目標】**

西洋美術史とデザイン史を学ぶことにより、ファッションへの影響力やその国固有の文化力を吸収し、知性と教養を身に付ける。

**【科目の概要】**

ギリシャ&ローマ時代から、イタリアルネサンスの栄華、以降、世界に拡大した美術家たちのスタイルを詳細に俯瞰する。

**【授業計画】** 90分/コマ

- 1 その時代を制した国が圧倒的な文化力を持つ、それが西洋美術の流れ
- 2 日本の文化力と世界で活躍する日本人インターナショナルアーティスト
- 3 古代ギリシャは未来永劫の美の原点、【強いイタリアの時代】古代ローマから中世ゴシック
- 4 イタリアルネサンスの黄金時代、ダヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエッロ、バロック時代
- 5 【強いフランスの時代】印象派とオートクチュールの関係、3Dプリンターの可能性
- 6 20世紀初頭から始まる世界各地の芸術運動(アールヌーボー、ジャポニスム、アールデコなど)
- 7 【強いイギリスの時代】産業革命とヴィクトリア女王、ゴシックリバイバルとダークファンタジー、ゴス
- 8 20世紀からのモダンアート、フォービズム、キュビズム、ポスト印象派
- 9 抽象画の始まりターナー、カンディンスキー、モンドリアン、クレー、バウハウス
- 10 現代アートの始まり、デュシャンとハードコンセプト
- 11 【強いアメリカの時代】1930年代の連邦美術計画と抽象表現主義、アートの大量生産時代の到来
- 12 1960年代のPOP ARTとアンディウォーホル
- 13 1980年代のHIP HOP とグラフィティアート、ヘリング、バスキア、バンクシー、KAWZ
- 14 現代美術の大きなカテゴリー、ネオポップ、ハードコンセプト、シュール、ハイパーリアル、見立て系
- 15 テスト

**【成績評価方法】**

課題評価 60%、 期末試験 30%、 授業態度 10%

**【教科書・参考書】**

西洋美術史/美術出版社  
世界デザイン史/美術出版社

**【教材・教具】**